

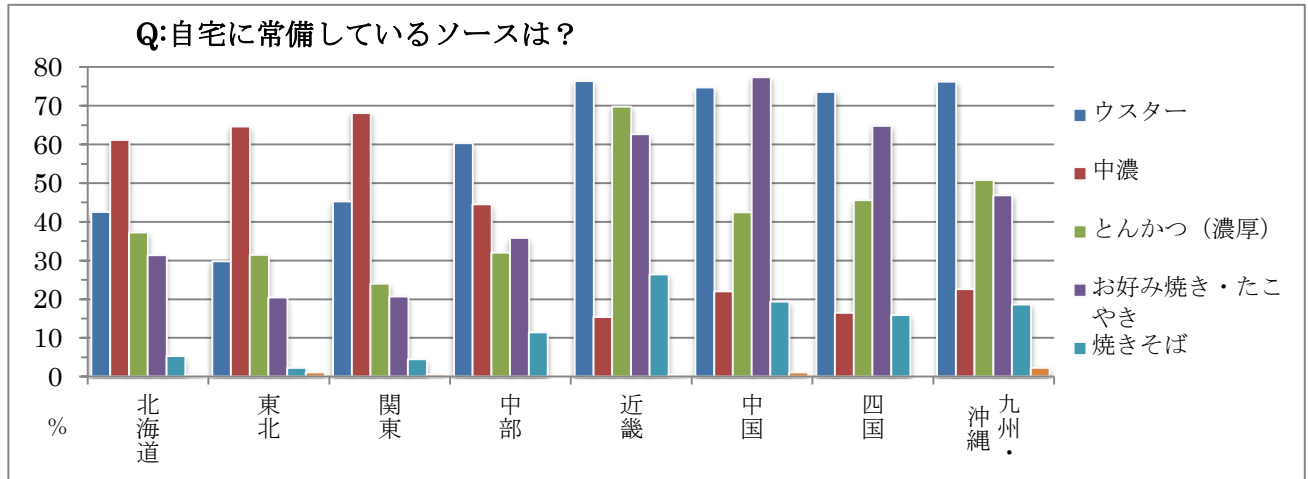
11月7日は「ソースの日」! ~全国1600名を対象にソースアンケートを実施

- 東は中濃。西はウスター。西は一世帯当たり2種類以上のソースを常備
- 西は「天ぷら」、東北は「マカロニサラダ・ポテトサラダ」、近畿は「シュウマイ・肉まん」にソース
- 女性の10代、洋食世代の60代男性は“ソース大好き”。意外とソース好きな北海道
- ミスター&ミスソースのイメージといえば: Mr.は圧倒的トップで阿部寛さん、Ms.はローラさん

一般社団法人日本ソース工業会(住所:東京都中央区、会長:池田章子、会員社:84社)は、本年より11月7日に制定した「ソースの日」*を前に、1600人(全国8地域、男女各100名)を対象にしたソースの使用状況や嗜好等に関する調査を実施しました。主な結果は以下の通りです。

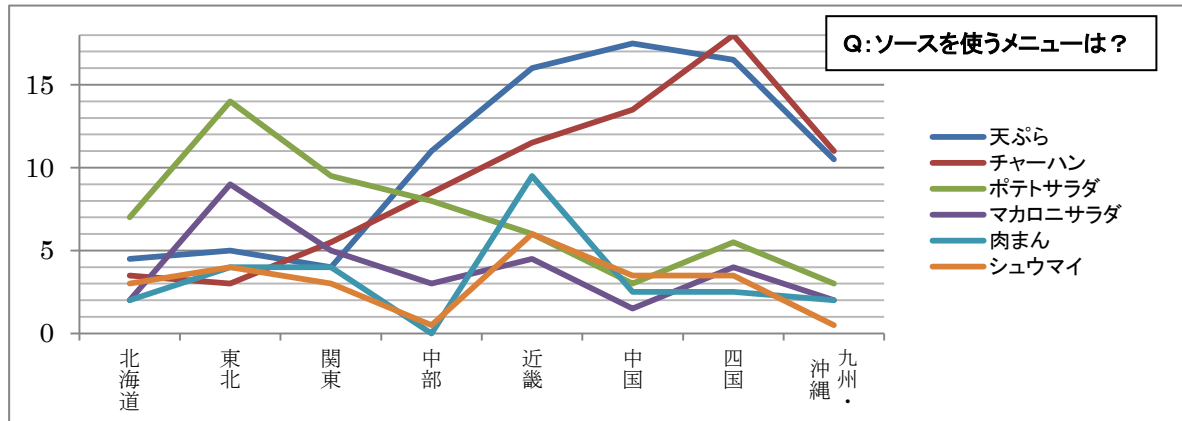
■ 東は中濃。西はウスター。西は一世帯当たり2種類以上のソースを常備

自宅にソースを常備している人にその種類を聞いたところ、関東より東は60%以上の世帯で中濃ソースを常備、一方、ウスターソースは中部で60%以上、近畿より西では70%以上が常備していることがわかりました。さらに、広島風お好み焼きなど、お好み焼き文化のある中国地方では、お好み焼き/たこ焼きソースが39.5%でトップとなりました。また、自宅にあるソースの種類数では、近畿地方より西では平均2種類以上を常備しており、4種類以上常備の139世帯の内104世帯が近畿より西にお住まいであることがわかり、西の方がソースへのこだわりが高いことがうかがえます。



地域	1世帯あたり種類
全体	1.78
北海道	1.50
東北	1.63
関東	1.84
中部	2.51
近畿	2.37
中国	2.16
四国	2.18
九州・沖縄	

- 西は「天ぷら」、東北は「マカロニサラダ・ポテトサラダ」、近畿は「シューマイ・肉まん」にもソース
地域によってソースの使い方が違う場合があり、どのようなメニューや食材にソースを利用しているかを聞きました。他の地域と比べてとくに多くの方がソースを使うのは、近畿、中国、四国の「天ぷら」、東北の「マカロニサラダ・ポテトサラダ」、近畿の「シューマイ・肉まん」、四国の「チャーハン」などです。また九州では、やはり「皿うどん」にソースを使う割合が他地域の倍以上であることがわかりました。（詳細は別添の調査概要をご覧ください）



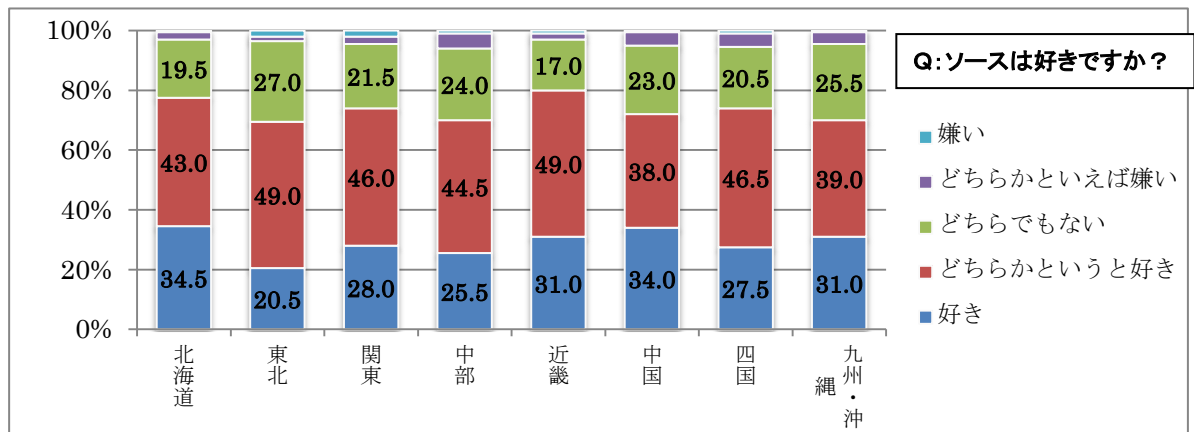
- ソースを使う料理で好きなメニュー: 男性はとんかつ、女性はお好み焼き
ソースを使う料理で好きなメニューのトップ3は、とんかつ(23.3%)、お好み焼き(19.5%)、焼そば(11.1%)となり、4番目のハンバーグ(6.0%)、5番目のコロッケ(5.5%)を大きく引き離しましたが、男性は圧倒的に「とんかつ」、女性では「お好み焼き」がトップとなり、男女の好みをはっきりと分かれました。

Q: ソースを使う料理で一番好きなメニューは?

	%	男性 10代	20代	30代	40代	50代	60代	女性 10代	20代	30代	40代	50代	60代
とんかつ(ヒレかつ)	23.3	35.6	36.1	25.2	23.6	29.0	30.2	14.5	17.6	13.6	20.3	18.7	19.6
お好み焼き	19.5	13.6	21.6	22.0	13.3	14.5	8.7	22.4	32.4	22.7	21.7	22.7	23.1
焼きそば(オムそば)	11.1	10.2	6.2	8.9	13.3	13.0	11.4	10.5	12.0	13.6	10.9	9.4	11.2
ハンバーグ	6.0	3.4	5.2	4.1	4.2	2.4	0.7	7.9	10.2	9.8	9.4	8.4	7.7
コロッケ	5.5	5.1	4.1	8.1	7.3	4.8	4.7	6.6	6.5	3.8	6.5	5.9	2.8

- 女性は10代、男性は洋食世代の60代がソース大好き。意外とソース好きな北海道
ソースを好きかどうかの質問には、“好き”“どちらかというと好き”な人が73.4%。女性では10代(32.9%)、男性では子供の頃からソースを使った洋食になじみが深いと思われる60代(37.6%)が“好き”の割合が一番多い結果となりました。また、“好き”“どちらかというと好き”の合計では、近畿が80.0%とトップですが、“好き”と積極的に回答している割合では北海道(34.5%)がトップで、意外と北海道にはソース好きが多いことがわかりました。

	該当数	好き	好き どちら かというと	どちら か もない	どちら か 嫌い	嫌い とい え ば		該当数	好き	好き どちら かというと	どちら か もない	どちら か 嫌い	嫌い とい え ば	嫌い
男性・10代	59	32.2	40.7	22.0	3.4	1.7	女性・10代	76	32.9	42.1	19.7	3.9	1.3	
- 20代	97	25.8	47.4	21.6	3.1	2.1	- 20代	108	23.1	46.3	19.4	10.2	0.9	
- 30代	123	32.5	35.8	30.1	1.6	0.0	- 30代	132	28.0	38.6	25.8	6.8	0.8	
- 40代	165	32.1	44.8	21.8	0.6	0.6	- 40代	138	28.3	42.8	23.2	4.3	1.4	
- 50代	207	28.0	50.7	19.3	1.9	0.0	- 50代	203	26.1	45.8	24.6	2.0	1.5	
- 60代	149	37.6	45.6	13.4	1.3	2.0	- 60代	143	23.8	44.8	25.9	4.2	1.4	

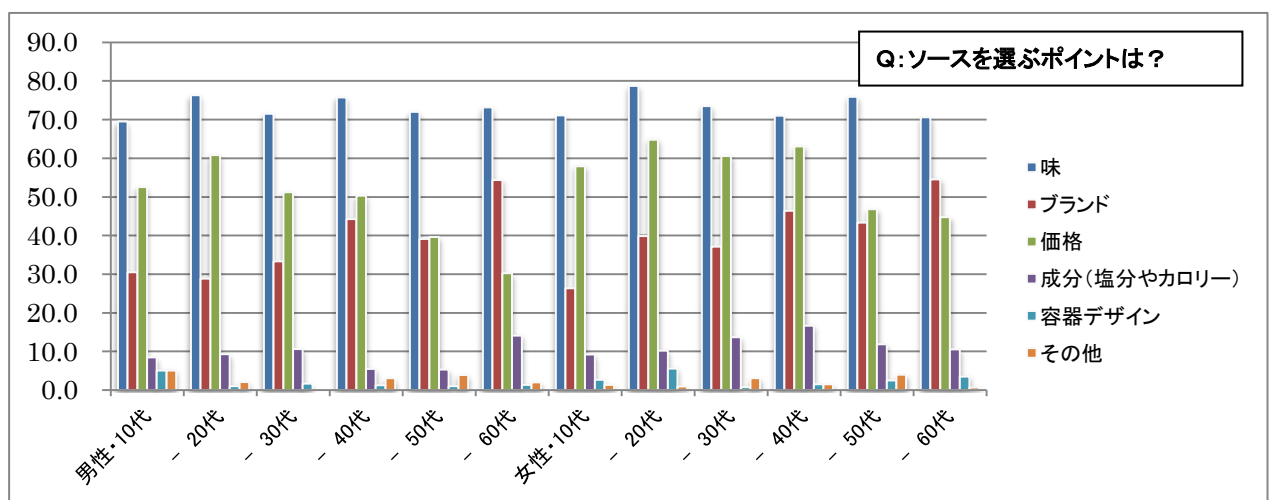


- ソースを使う頻度: 月平均、男性は 6.04 回、女性は 5.01 回
 外食も含めソースを使う回数では、とくに近畿地方の男性が月 7.09 回で、一番多いことがわかりました。
 月に70回と回答した中国地方の男性が最多で、女性では関東と中部で28回が最多でした。

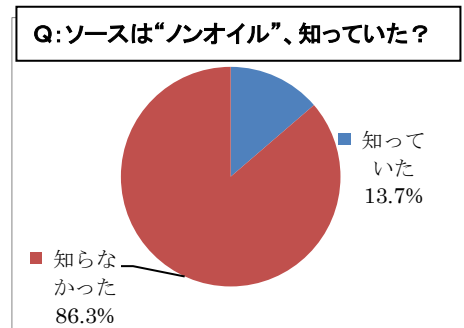
地域	男性 月平均(回)	女性 月平均(回)
北海道	5.35	5.06
東北	5.22	4.71
関東	6.51	4.77
中部	6.57	5.50
近畿	7.09	5.17
中国	5.71	4.79
四国	6.54	5.75
九州・沖縄	5.33	4.35
平均	6.04	5.01

- 5人に一人は、ソースがなくて困った経験あり
 飲食店やお弁当にソースがなくて困ったことがあるかどうか尋ねたところ、5人に一人(22.6%)が、困った経験があることがわかりました。「ファミリーレストランや飲食店でソースを使ったかったのにテーブルに置いていなかった」や、「フライが入ったお弁当でも醤油しか入っていなかった」などの回答が多くみられました。

- ソース選びのポイントは、50代まで味と価格、60代は味とブランド
 ソースを購入する時のポイントは何かを聞いたところ、1番は男女とも「味」、2番目は、50代まで「価格」をあげていますが、60代では2番目が「ブランド」と回答しています。年齢が増すごとに信頼している「ブランド」で物を購入していることがわかりました。



- ソースは“ノンオイル”、を知らない人が8割以上
 ソースの原材料には油脂を使用しておらず“ノンオイル”であることを知っているか尋ねたところ、86.3%の人が“知らなかった”と回答しました。ソースは、フライや洋食系に使われることが多く、油のイメージがあるものだと思います。



■ ミスター&ミスソースのイメージといえば:Mr.は圧倒的トップで、阿部寛さん。Ms.は、ローラさん

有名人の中でミスターソース、ミスソースのイメージといえば誰かを尋ねたところ、男性では回答数823名の内、圧倒的トップで元祖イケメンソース顔の“阿部寛さん”(115票)、ミスでは、回答数661名のうちで票が割れ、洋食的なイメージやたこ焼きチェーンのCMに出ていることなどからか、“ローラさん”(31票)がトップになりました。

一般社団法人日本ソース工業会について

全国のソースメーカーの業界団体。2013年9月現在、会員社は84社。1977年、ソースの品質向上、消費拡大、製造技術の向上及び原料の安定供給の確保を図り、ソース製造業者の経営の合理化、安定化に資するとともに国民の食生活の改善向上に寄与することを目的として設立。

所在地：東京都中央区日本橋小伝馬町15-18 常和小伝馬町ビル（電話03-3639-9667）

「ソースの日」

2013年(本年)より11月7日を「ソースの日」に制定。ソース工業会が任意団体として設立されたのが、昭和22年11月7日であったこと。日本食品標準成分表五訂におけるウスターソース(日本に最初に伝来したソース)のエネルギー量が100gあたり「117(イナ)キロカロリー」であることにちなんだもの。ウスターソース類(ウスターソース、中濃ソース、濃厚(とんかつ)ソース、お好みソース・たこ焼きソース、焼そばソース)の消費拡大事業の一環。

この件に関するお問い合わせ先：

一般社団法人日本ソース工業会(東京都中央区日本橋小伝馬町15-18)

広報代理 共同PR(株) 藤芳/市川 tel:03-3571-5326